

# 環境にやさしい 三重県庁をめざして

## —環境報告書2010— 概要版



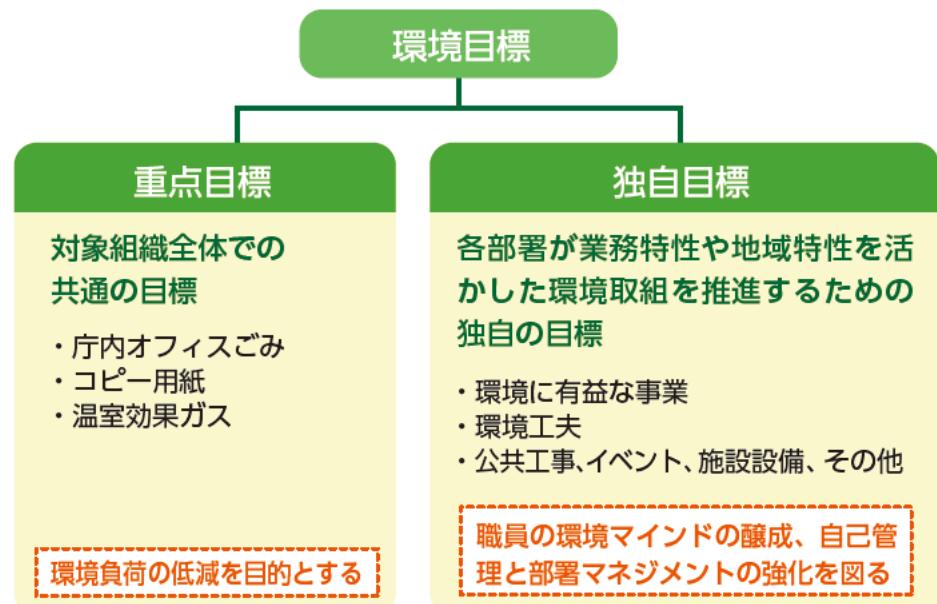
三重県庁では、地域有数の事業体として、その社会的責任を果たすため、「環境文化」が根づく「環境にやさしい三重県庁」をめざし、職員一人ひとりの気づきによる環境行動を推進しています。

環境報告書は、そうした県庁自らが環境負荷低減や環境創造の推進に取り組んでいる状況について、県民のみなさまにお知らせすることを目的に作成しています。

# 三重県庁の環境マネジメント

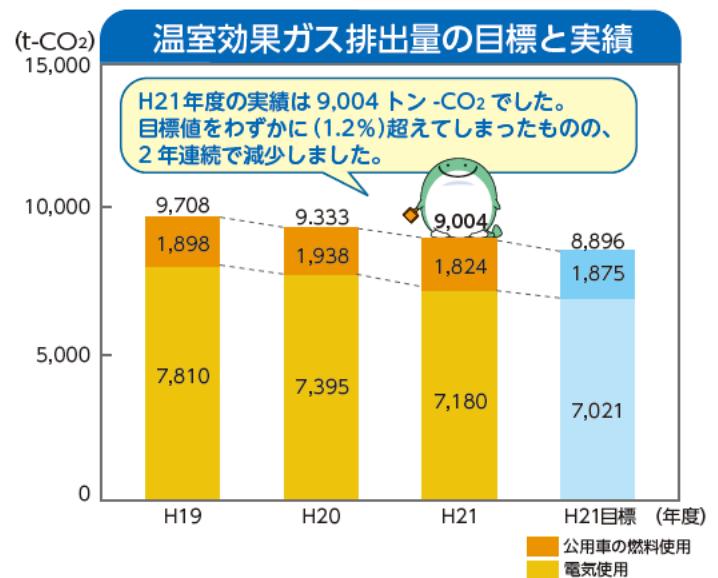
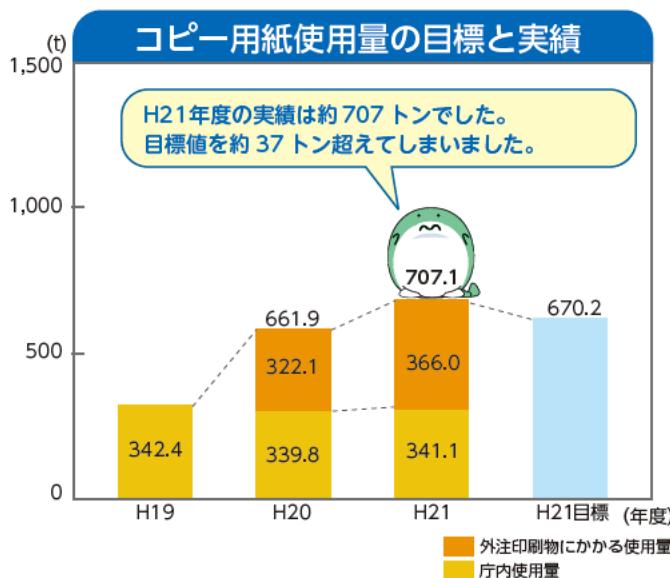
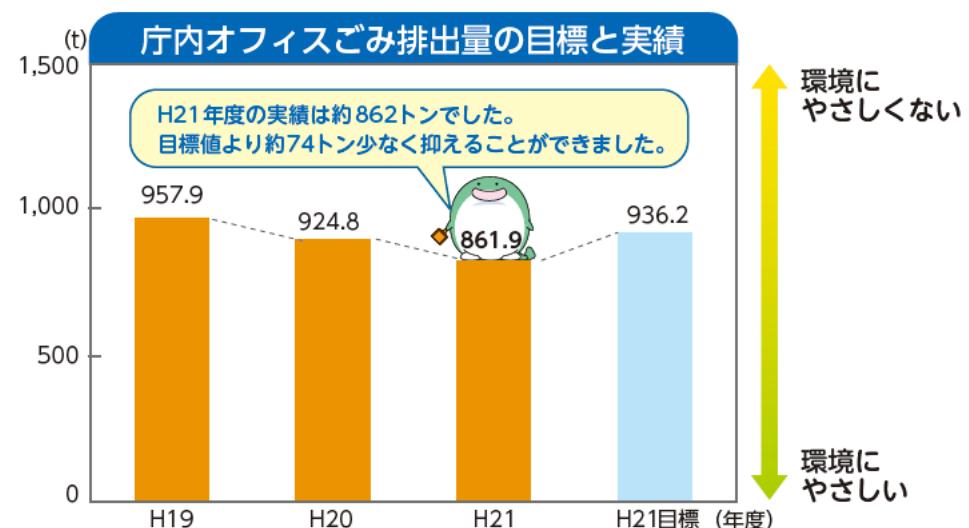
三重県では、継続的に環境への負荷を低減し、環境活動を推進するため、本庁及び各地域機関に、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を導入しています。

環境目標は、対象組織共通の重点目標と、各部署の独自目標があります。



## 重点目標の実績

右と下のグラフは、県の業務の中で大きなウエイトを占めるオフィス活動や施設管理において、環境負荷低減に取り組んできたこれまでの結果を示しています。



# 各部署での環境への取り組み

それぞれの部署で、環境に配慮した仕事の進め方や環境活動を促進する情報発信など、環境にやさしい取組を進めています。

## 太陽光発電の導入



播磨浄水場太陽光発電設備  
(水道事業室)

## 新エネルギーの導入促進 PR



「Mie こどもエコフェア」への出展  
(土地・資源室)

## 海の生き物観察会



「みえのうみ」環境保全活動促進事業  
(水産資源室)

## 津の美しい海づくり(海岸一斉清掃)



地域住民・企業・学生約3千人参加  
(津県民センター)

## イベントでの環境配慮



「リーディング産業展みえ2009」  
での分別ごみステーションの  
設置 (産業集積室)

## 環境関連記事の連載



「県政だよりみえ」での環境に  
やさしい取組の紹介  
(広聴広報室・環境森林総務室)

# 環境コミュニケーション

セミナーなどを通じて、県民のみなさんとこれからの環境を考えています。

## ごみゼロ県民セミナー



「ごみゼロソング」の披露  
(ごみゼロ推進室)

## ごみゼロ事業者・県民セミナー



LOHAS(健康と環境に配慮し  
たライフスタイル)についての  
講演 (ごみゼロ推進室)

## キッズ ISO14000プログラム



協力企業による子どもたちへ  
の説明 (地球温暖化対策室)

# 三重県庁の環境方針

## 基本理念

2008年から京都議定書の第一約束期間が始まり、今こそ全世界が手を携えて、温暖化に伴う気候変動や生態系への影響といった深刻化しつつある地球環境問題に真剣に取り組まなければなりません。

そこで、私たちは、地域有数の事業体として、その社会的責任を果たすため、職員一人ひとりの気づきによる環境行動を推し進め、「環境文化」が根づく「環境にやさしい三重県庁」をめざします。

また、政策・事業の展開にあたっては、グローバルな視点で考え方一丸に実践するという観点に立ち、環境保全と経済成長が両立する持続可能な地域社会への転換をめざした戦略的な取組を進めていきます。

## 基本方針

「みえ行政経営体系」における県政のマネジメントのベースに「環境マネジメントシステム」を位置づけ、政策・事業に携わる職員一人ひとりの「環境マインド」を高めることにより、オフィス活動だけでなく、あらゆる行政活動の遂行過程において、環境負荷の低減、環境創造の推進を図ります。

また、「地球温暖化の防止」や「ごみゼロ社会の実現」などをはじめとした、環境を取り巻くあらゆる課題に率先して取り組んでいきます。

- 1 すべての部局において、業務の独自性や地域性を考慮し、環境マインドの醸成につながる「環境目的・目標」を定め、各所属が主体となった環境活動を積極的に進めていきます。
- 2 すべての事業活動において、「地球温暖化の防止」や「ごみを出さない工夫」の観点から、不断の改善に取り組みます。
  - ①省エネルギーの推進や新エネルギーの導入、CO<sub>2</sub>排出量が少ないエネルギーへの転換などにより、地球温暖化対策を着実に実行していきます。
  - ②オフィス活動における環境負荷の大きな要因であるごみとコピー用紙使用量の削減を図ります。
  - ③グリーン購入の基本的な考え方を常に意識し、行動します。
  - ④公共事業について、計画段階から環境配慮を徹底します。
- 3 環境関連法規等を遵守するとともに、環境汚染の未然防止に努めます。
- 4 環境目的・目標の達成状況等を定期的に検証し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
- 5 環境方針や環境目的・目標の達成状況等、環境マネジメントシステムに関する情報について、職員等に周知するとともに、一般に公開します。

2008年10月21日 三重県知事 増田昭彦

ご意見・お問い合わせ先

**三重県総務部人材政策室** 〒514-8570 三重県津市広明町13番地  
TEL: 059-224-2231 FAX: 059-224-3170

[E-mail] [jinzai@pref.mie.jp](mailto:jinzai@pref.mie.jp)

[三重県HP(三重県 ISO14001について)]

<http://www.pref.mie.jp/JINZAI/HP/iso14001/03torikumi.htm>

### 【表紙の風景写真】

左上から右回りで、  
土井竹林（尾鷲市）、  
宮川の堤（伊勢市）、  
国府浜（志摩市）、  
御在所（菰野町）、

### R100

この冊子は、古紙パルプ配合率  
100%再生紙を使用しています



環境対応型インキを使用しています

### リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

平成22年10月発行

三重県庁では、引き続き、環境活動に積極的に取り組みながら、県民のみなさまとともに、自然と共生し、環境への負荷の少ない持続可能な社会の構築を進めていきたいと考えています。ぜひ、こうした活動に対するみなさまのご意見をお聞かせください。

なお、これより詳しい冊子を作成しておりますので、ご希望の方は上記までお問い合わせください。